

はじめに

市民の皆様や、交通指導員をはじめ交通事故防止に関わる関係機関・団体の皆様には、平素から交通事故防止活動に深い御理解と、御尽力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

さて、平成28年中における旭川市の交通事故発生状況であります

発生件数	763件（前年比+118件）
死者数	7名（前年比+2名）
傷者数	927名（前年比+143名）

で、関係各位の献身的な取り組みにもかかわらず、前年とは一転し、発生、死者、傷者数全てにおいて大幅な増加となりましたが、いずれも過去5年平均値以下であり、近年の減少傾向を維持できたことで一応の成果があったものと考えております。

しかしながら、死者数における高齢者の占率が依然として高い傾向を示しており、昨年も死者7名中3名が65歳以上の高齢歩行者であり、これから迎える超高齢社会における高齢者事故防止対策が喫緊の課題であるといわれております。

また、旭川市内の交通事故発生実態をみますと、死傷事故の約6割が交差点での発生であり、そのうち自転車・歩行者事故については依然として被害者側にも、信号無視や安全不確認等のルール無視、マナー違反が多くみられます。

このような現状から、昨年同様交差点安全対策の強化が交通事故抑止を図る上において極めて重要であります。

当交通安全運動推進委員会といたしましては、関係各位とより一層連携を強化し、高齢者事故防止対策の一環である「夜光反射材着用促進活動」をはじめ、交差点における自転車・歩行者の保護誘導活動や「パトライト作戦」など、「見せる警戒活動」の強化を図ると共に、交通安全教室などの機会を捉え交通事故の撲滅に向け、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーの実践が主体的に行われるよう、啓蒙・啓発活動を推進して参りたいと考えております。

本資料は、北海道警察旭川方面本部及び旭川中央警察署・旭川東警察署や上川総合振興局の御協力をいただき、関係資料を基に平成28年中に旭川市内で発生した交通事故の状況を分析しまとめたものです。交通事故防止活動の推進に際し、参考にしていただければ幸いと存じます。

平成29年3月

旭川市交通安全運動推進委員会
会長 西川 将人

目次

I 交通事故の概要【P 3】

- 1 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況【P 3】
 - (1) 旭川市
 - (2) 全道
 - (3) 全国
- 2 旭川市における交通事故発生状況【P 4～5】
 - (1) 月別
 - (2) 曜日別
 - (3) 時間帯別
 - (4) 路線別

II 交通事故の分析【P 6】

- 1 類型別交通事故発生状況【P 6】
- 2 道路形状別交通事故発生状況【P 7】
- 3 信号機有無別交通事故発生状況【P 7】
- 4 シートベルト・ヘルメット着用状況【P 8】
- 5 年齢層別・状態別死傷者数【P 8～10】
 - (1) 全年齢層
 - (2) こどもの状況
 - (3) 高齢者の状況
 - (4) 若年者の状況
- 6 第一当事者の交通事故発生状況【P 11～13】
 - (1) 状態別
 - (2) 事故原因別
 - (3) 年齢層別
 - (4) 通行目的別
 - (5) 事故車種の免許経験年数別
- 7 歩行者の交通事故発生状況【P 14～15】
 - (1) 年齢層別発生状況
 - (2) 歩行者の過失状況
- 8 自転車の交通事故発生状況【P 15～16】
 - (1) 年齢層別発生状況
 - (2) 自転車の過失状況
- 9 市内における交通死亡事故の状況【P 17～18】
 - (1) 月別
 - (2) 年齢層別
 - (3) 路線別
 - (4) 類型別
 - (5) 道路形状別
 - (6) 曜日別
 - (7) 時間帯別
 - (8) 違反別
 - (9) 地区別
 - (10) 平成27年交通死亡事故発生状況一覧表【P 19】

III 過去10年間の状況【P21～23】

- 1 月別交通事故発生状況【P21】
- 2 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況【P23】
- 3 都道府県別交通事故死者数のワースト順位【P23】

IV 旭川市の交通事故発生件数・死者数・傷者数一覧【P 24】

V 交通死亡事故ゼロ達成日数【P 25】

注 数字は単位未満で四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や、四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合もあります。

I 交通事故の概要

1 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況

(1) 旭川市

(▼減少)

	平成28年	平成27年	増 減	増減率 (%)
発生件数	763	645	118	18.3
死者数	7	5	2	40.0
傷者数	927	784	143	18.2

- ・発生件数 1日あたり 2.08件 1時間あたり 0.09件
- ・死者数 1日あたり 0.02人 1時間あたり 0.0008人
- ・傷者数 1日あたり 2.53人 1時間あたり 0.11人
- ・1件あたり死傷者数 1.22人
- *傷者数927人中 軽傷856人 重傷71人
- *死者数7人の内、高齢者は3人(42.9% 男性2人・女性1人)

*警察署別内訳

	旭川中央警察署		旭川東警察署		高速道路	
	平成28年	平成27年	平成28年	平成27年	平成28年	平成27年
発生件数	390	332	372	311	1	2
死者数	2	3	5	2	0	0
傷者数	476	400	449	381	2	3

(2) 全 道

	平成28年	平成27年	増 減	増減率 (%)
発生件数	11,329	11,123	206	1.9
死者数	158	177	▼19	▼10.7
傷者数	13,489	13,117	372	2.8

- ・発生件数 1日あたり 30.95件 1時間あたり 1.29件
- ・死者数 1日あたり 0.43人 1時間あたり 0.02人
- ・傷者数 1日あたり 36.86人 1時間あたり 1.54人
- ・1件あたり死傷者数 1.20人

(3) 全 国

	平成28年	平成27年	増 減	増減率 (%)
発生件数	499,232	536,899	▼37,667	▼7.0
死者数	3,904	4,117	▼213	▼5.2
傷者数	617,931	666,023	▼48,092	▼7.2

- ・発生件数 1日あたり 1,364.02件 1時間あたり 56.83件
- ・死者数 1日あたり 10.67人 1時間あたり 0.44人
- ・傷者数 1日あたり 1,688.34人 1時間あたり 70.35人
- ・1件あたり死傷者数 1.25人

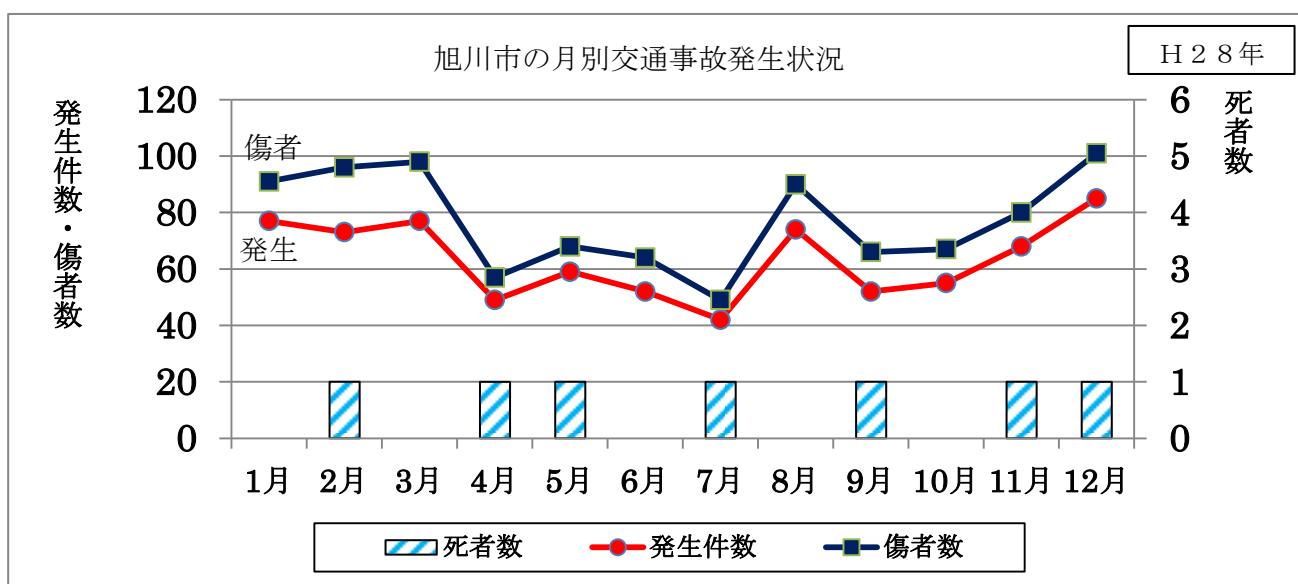
(全国数値は警察庁交通局交通企画課資料に基づいています)

2 旭川市における交通事故発生状況

(1) 月別交通事故発生状況

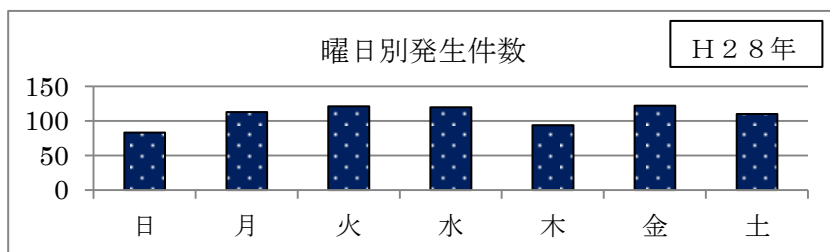
	旭川中央署			旭川東署			高速道路			合 計		
	発生件数	死者数	傷者数	発生件数	死者数	傷者数	発生件数	死者数	傷者数	発生件数	死者数	傷者数
1月	53		62	24		29				77		91
2月	37		56	36	1	40				73	1	96
3月	37		50	40		48				77		98
4月	26	1	29	23		28				49	1	57
5月	30	1	35	29		33				59	1	68
6月	32		39	20		25				52		64
7月	14		17	28	1	32				42	1	49
8月	38		44	36		46				74		90
9月	25		28	26	1	36	1		2	52	1	66
10月	30		35	25		32				55		67
11月	28		32	40	1	48				68	1	80
12月	40		49	45	1	52				85	1	101
計	390	2	476	372	5	449	1		2	763	7	927

* 夏季の行楽シーズンと、秋季から交通環境（特に路面状況）が悪化する冬期間にかけて多発している。



(2) 曜日別交通事故発生状況

	日	月	火	水	木	金	土	計
発生件数	83	113	121	120	94	122	110	763
死者数	2		1	2		1	1	7
傷者数	108	132	139	150	110	147	141	927

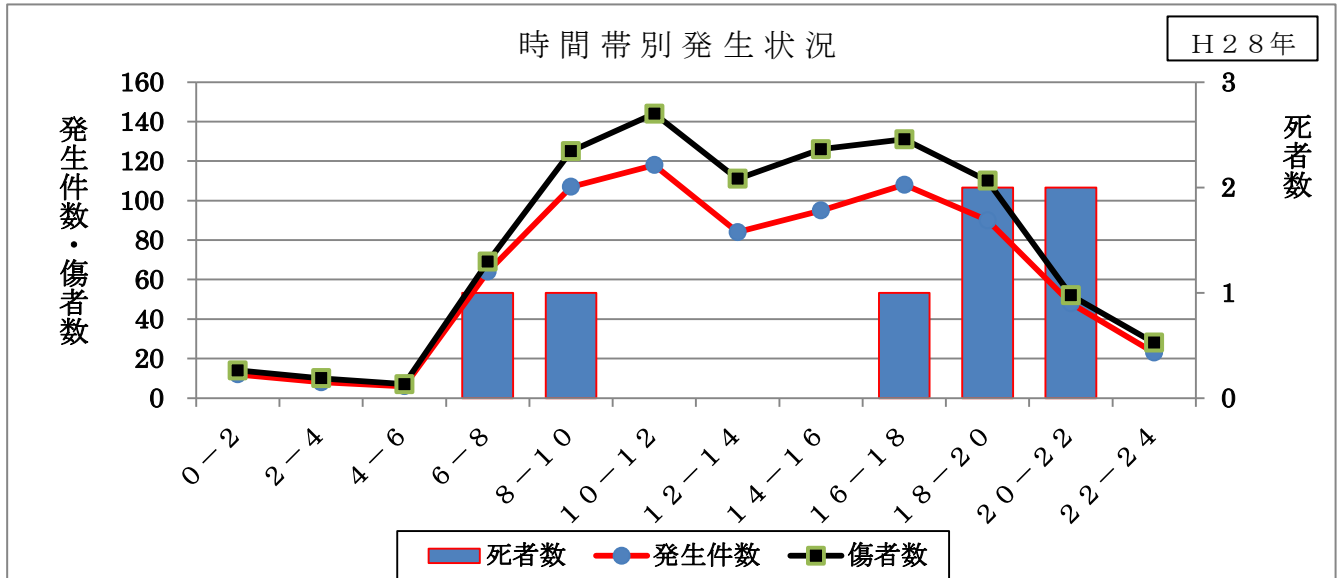


(3) 時間帯別交通事故発生状況

	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	計
発生件数	12	8	6	64	107	118	84	95	108	90	48	23	763
死者数				1	1				1	2	2		7
傷者数	14	10	7	69	125	144	111	126	131	110	52	28	927

* 通勤・通学時間帯を含む午前中と、夕暮れ時の16～18時の時間帯に多発している。

* 死亡事故については、夕暮れ時間から夜間にかけての発生が多い。



(4) 路線別交通事故発生状況

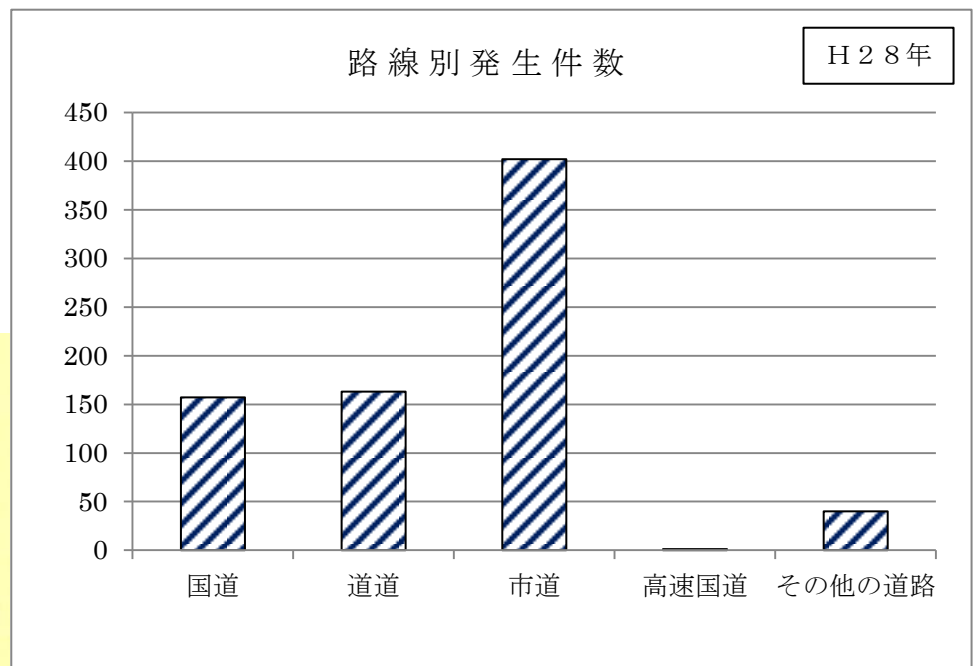
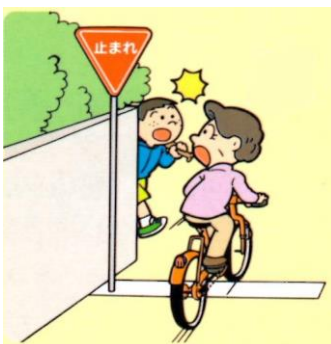
	国道	道道	市道	高速	指定自専道	他自専道	その他道路	合計
発生件数	157	163	402	1			40	763
死者数	2	1	4					7
傷者数	202	207	472	2			44	927

* 発生件数、死者数ともに市道（発生件数全体の52.7%、死者数全体の57.1%）が大半を占めている。

ルール無視

子供がみてる

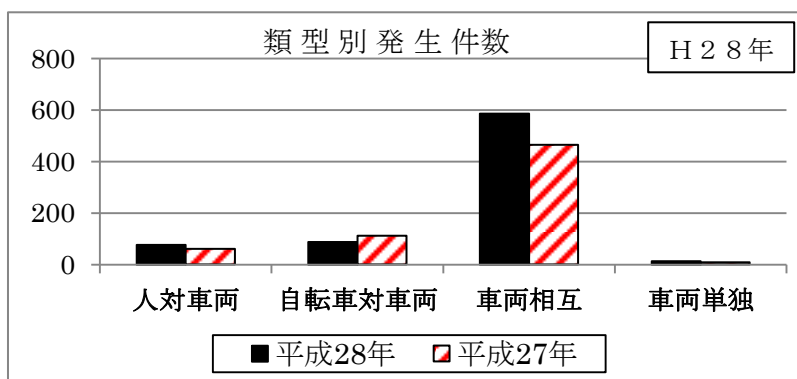
その行動



II 交通事故の分析

1 類型別交通事故発生状況

		平成28年			平成27年			
		発生件数	死者数	傷者数	発生件数	死者数	傷者数	
人対車両	対面通行中	2		2	1		1	
	背面通行中	6	1	5	2		2	
	横断中	横断歩道	20		21	15		15
		横断歩道付近				2		2
		歩道橋付近						
		その他	19	2	18	20	2	18
	計	39	2	39	37	2	35	
	路上遊戯中							
	路上作業中	1		1	2	1	1	
	路上停止中	4		4	3		4	
	その他	24		26	16		16	
小計	76	3	77	61	3	59		
自転車対車両		88	1	89	111	1	112	
車両相互	正面衝突	24		32	21		34	
	追突	進行中	26		35	17		23
		その他	221		295	192		253
	出会い頭	182		225	127	1	159	
	追い越し追い抜き時	14		16	12		15	
	すれ違い時	7		8	6		11	
	左折時	6		7	4		5	
	右折	右折直進	41		49	31		36
		その他	12		14	7		8
	その他	53	1	65	48		61	
小計	586	1	746	465	1	605		
車両単独	衝突	電柱	1	1	1		1	
		標識						
		防護柵等						
		その他	5	1	5	3		3
	駐車車両衝突	3		5	1		1	
	路外逸脱							
その他	4		4	3		3		
小計	13	2	15	8		8		
踏切								
合計		763	7	927	645	5	784	



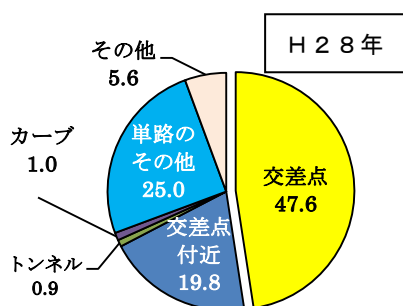
発生件数の増減率

人対車両 24.6%
 自転車対車両 ▼20.7%
 車両相互 26.0%
 車両単独 62.5%



2 道路形状別交通事故発生状況

		発生件数		構成比%		死者数		構成比%		傷者数		構成比%		
		28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	
市街	交差点	交差点	351	288	46.0	44.7	3	2	42.9	40.0	406	327	43.8	41.7
		交差点付近	145	128	19.0	19.8	1		14.3	0.0	190	168	20.5	21.4
		計	496	416	65.0	64.5	4	2	57.1	40.0	596	495	64.3	63.1
	単路	トンネル	3	1	0.4	0.2					6	2	0.6	0.3
		カーブ	5	6	0.7	0.9		1		20.0	5	6	0.5	0.8
		その他	173	143	22.7	22.2	1	1	14.3	20.0	220	185	23.7	23.6
	その他	41	27	5.4	4.2					44	32	4.7	4.1	
小計	718	593	94.1	91.9	5	4	71.4	80.0	871	720	94.0	91.8		
非市街	交差点	交差点	12	19	1.6	2.9					14	27	1.5	3.4
		交差点付近	6	6	0.8	0.9					6	8	0.6	1.0
		計	18	25	2.4	3.9					20	35	2.2	4.5
	単路	トンネル	4	1	0.5	0.2					8	1	0.9	0.1
		カーブ	3	5	0.4	0.8					4	5	0.4	0.6
		その他	18	20	2.4	3.1	2	1	28.6	20.0	21	22	2.3	2.8
	その他	2	1	0.3	0.2					3	1	0.3	0.1	
小計	45	52	5.9	8.1	2	1	28.6	20.0	56	64	6.0	8.2		
合計	763	645	100.0	100.0	7	5	100.0	100.0	927	784	100.0	100.0		



* 市街地・非市街地ともに交差点での発生が多い。
市街地では、全体の65.0%を占めている。



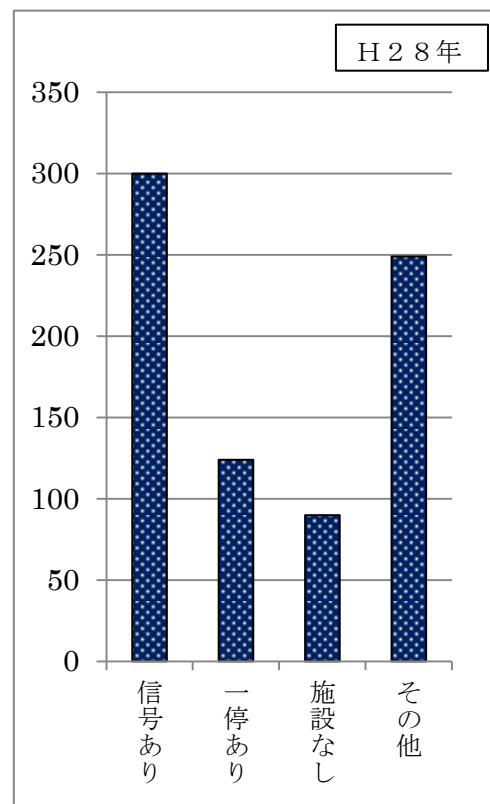
おともだち

むこうにいても

みぎひだり

3 信号機有無別発生状況

		発生件数		死者数		傷者数		
		28年	27年	28年	27年	28年	27年	
市街地	交差点	信号あり	177	159	2	2	207	185
		一停あり	114	74			131	84
		施設なし	60	55	1		68	58
	交差点付近	信号あり	113	98	1		150	130
		一停あり	3	4			3	5
		施設なし	29	26			37	33
	その他	222	177	1	2	275	225	
	小計	718	593	5	4	871	720	
	非市街地	交差点	信号あり	5	9			6
一停あり			6	7			7	11
施設なし			1	3			1	5
交差点付近		信号あり	5	6			5	8
		一停あり	1				1	
その他		27	27	2	1	36	29	
小計	45	52	2	1	56	64		
合計	763	645	7	5	927	784		



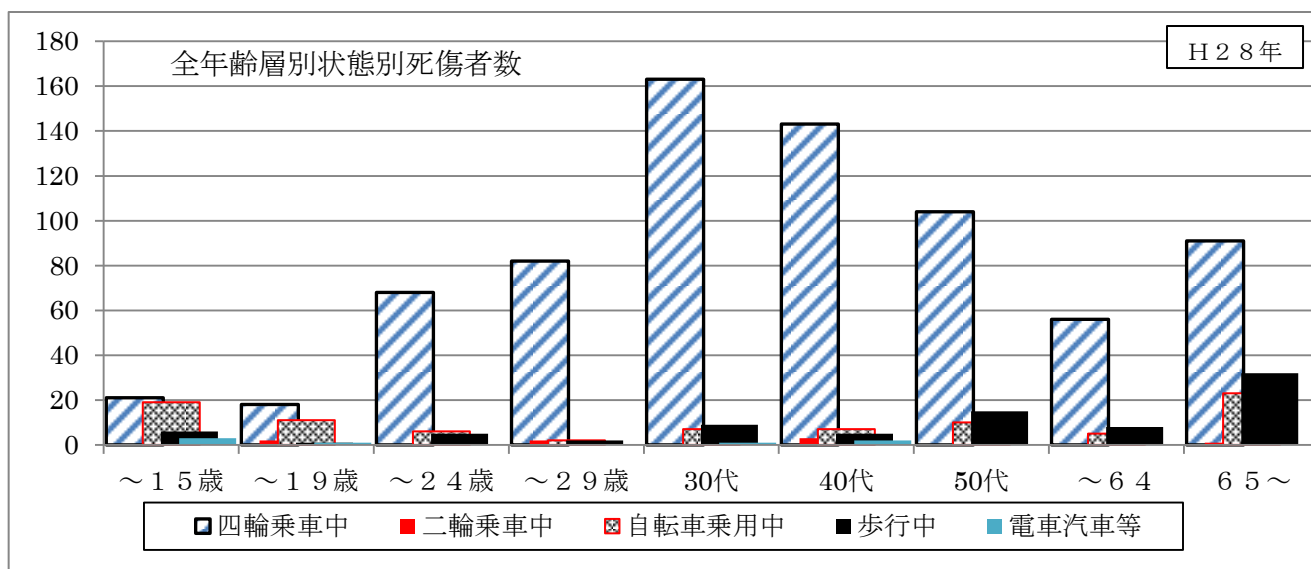
4 シートベルト・ヘルメット着用状況

		死者数		重傷者数		軽傷者数			
		28年	27年	28年	27年	28年	27年		
シートベルト	着用	2点3点式		3	1	27	33	649	503
	着用	チャイルドシート						9	8
		6歳未満						8	5
	非着用	適用除外者							1
		その他				3	3	57	48
	着用不明								
合計		3	1	30	36	715	560		
ヘルメット	着用	離脱						1	
	着用	離脱なし				5	6	6	8
		離脱不明							
	非着用		1	1	12	22	74	90	
	着用不明								
合計		1	1	17	29	80	98		

5 年齢層別状態別死傷者数

(1) 全年齢層の状況

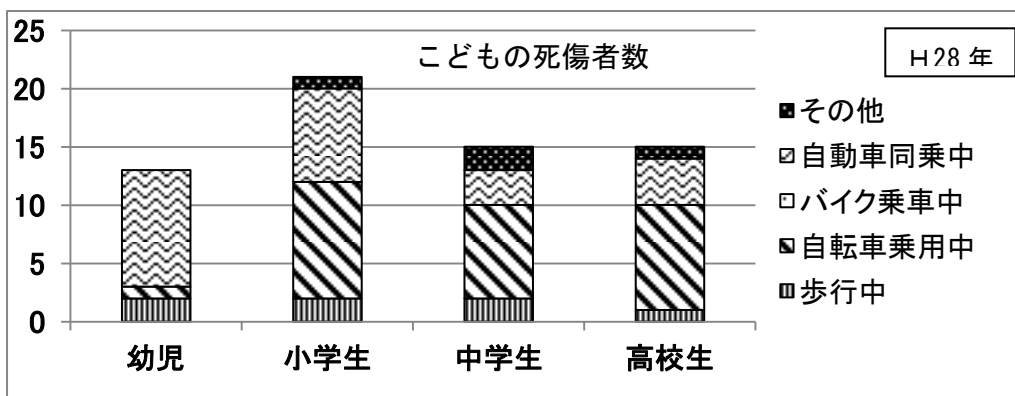
	平成 28 年						平成 27 年					
	四輪乗車中	二輪乗車中	自転車乗用中	歩行中	電車汽車等	計	四輪乗車中	二輪乗車中	自転車乗用中	歩行中	電車汽車等	計
～15	21		19	6	3	49	26	1	26	4		57
～19	18	2	11	1	1	33	15	1	14			30
～24	68		6	5		79	46	2	6	1	1	56
～29	82	2	2	2		88	56	1	6	2		65
30代	163		7	9	1	180	130	2	11	9		152
40代	143	3	7	5	2	160	129	5	7	7		148
50代	104		10	15		129	80		8	9		97
～64	56		5	8		69	38		9	4		51
65～	91	1	23	32		147	76	4	25	27	1	133
合計	746	8	90	83	7	934	596	16	112	63	2	789



(2) こどもの状況

		幼児		小学生		中学生		高校生		計	
		死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者
平成28年	歩行中		2		2		2		1		7
	自転車乗用中		1		10		8		9		28
	バイク乗車中										
	自動車同乗中		10		8		3		4		25
	その他				1		2		1		4
	計		13		21		15		15		64
平成27年	歩行中		1		3						4
	自転車乗用中				13		5		18		36
	バイク乗車中		1								1
	自動車同乗中		8		15		3		7		33
	その他										
	計		10		31		8		25		74

* 自転車乗用中の傷者が4割強を占めている。



交通ルール

まもれるほくほ

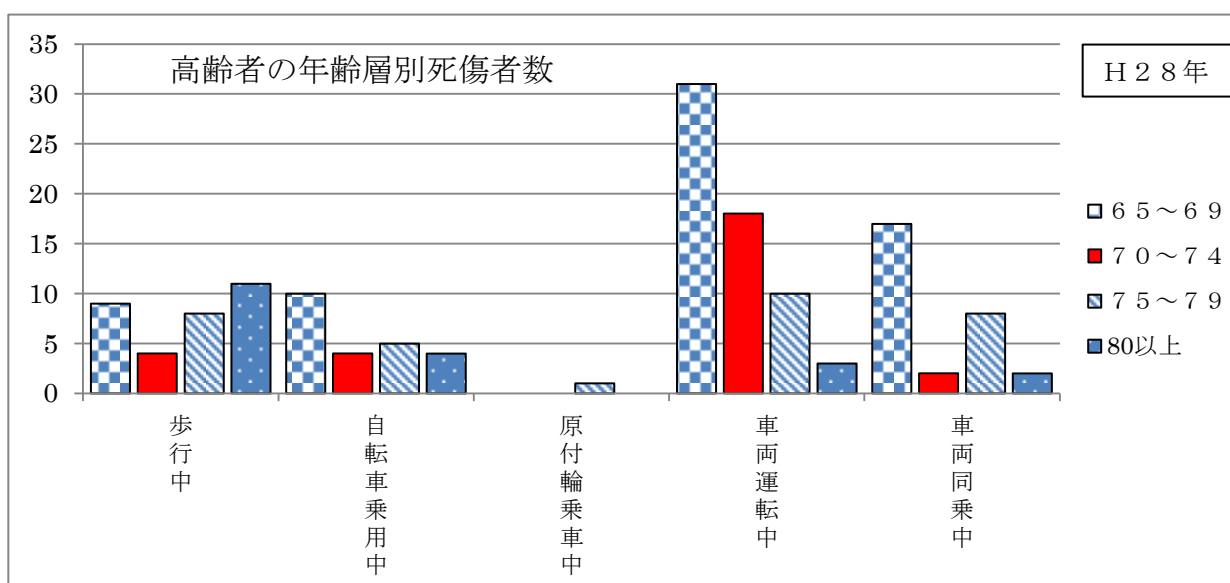
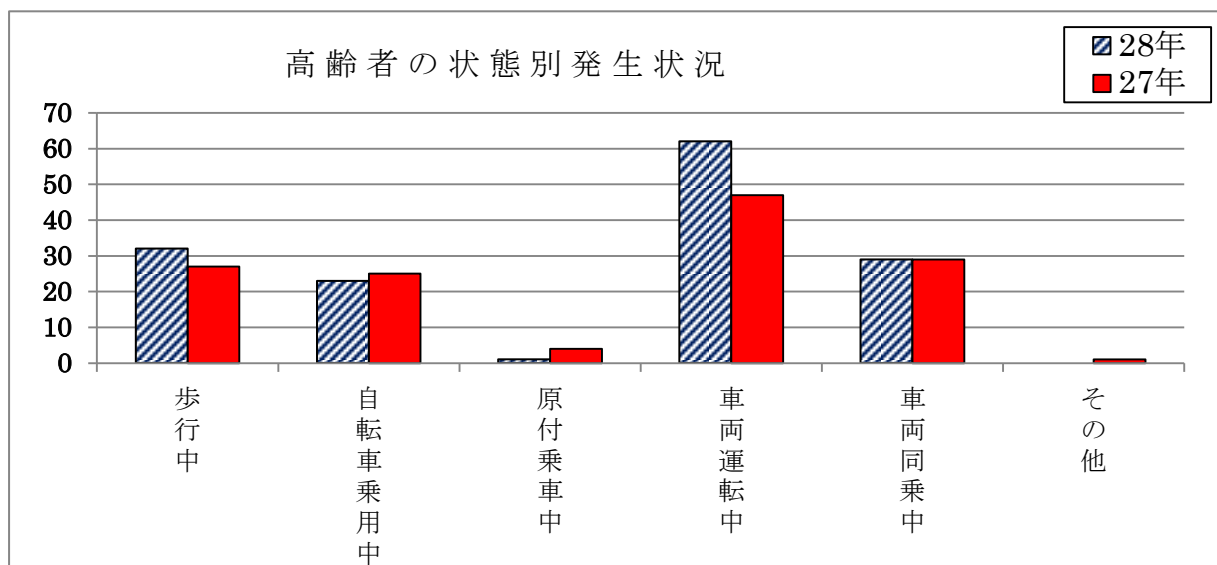
金メダル



(3) 高齢者の状況

		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		死傷者 構成率(%)
		死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	
平成28年	歩行中		9	2	2		8	1	10	3	29	21.8
	自転車乗用中		10		4		5		4		23	15.6
	原付・2輪乗車中						1				1	0.7
	原付・2輪同乗中											
	車両運転中		31		18		10		3		62	42.2
	車両同乗中		17		2		8		2		29	19.7
	その他											
計		67	2	26		32	1	19	3	44	100.0	
平成27年	歩行中	1	6		7		3	1	9	2	25	20.3
	自転車乗用中		4		5		10		6		25	18.8
	原付・2輪乗車中		1		2				1		4	3.0
	原付・2輪同乗中											
	車両運転中		15		18		6		8		47	35.3
	車両同乗中	1	11		9		3		5	1	28	21.8
	その他		1								1	0.8
計	2	38		41		22	1	29	3	30	100.0	

- * 交通事故死者数7名中、3名（42.9%）が高齢者である。
- * 車両運転中の傷者が、前年比15人（31.9%）増加した。



(4) 若年者の状況（16歳～24歳）

	平成28年		平成27年	
	死者数	傷者数	死者数	傷者数
乗用車運転中		50		36
乗用車同乗中		29		20
貨物車運転中		4		3
貨物車同乗中		3		2
自動二輪車運転中		2		2
自動二輪車同乗中				
原付車運転中				1
原付車同乗中				
自転車乗用中		17		20
歩行中		6		1
その他		1		1
計		112		86



- * 若年者の死傷者数は年々減少していたが、本年は前年比で増加した。
- * 死者は、皆無であった。
- * 傷者数は前年比26名（30.2%）増加した。

25年 161名
 26年 119名
 27年 86名
 28年 112名

6 第一当事者の交通事故発生状況

(1) 状態別

	平成28年		平成27年	
	発生件数	構成率%	発生件数	構成率%
自家用自動車	682	89.4	557	86.4
運送事業用自動車	49	6.4	67	10.4
二輪車	1	0.1	4	0.6
自転車・歩行者	7	0.9	1	0.2
特殊車	3	0.4	1	0.2
その他(不明)	21	2.8	15	2.3
計	763	100.0	645	100.0

* 昨年と同じく、自家用自動車による事故が大半を占めている。

気のゆるみ

一杯だけが

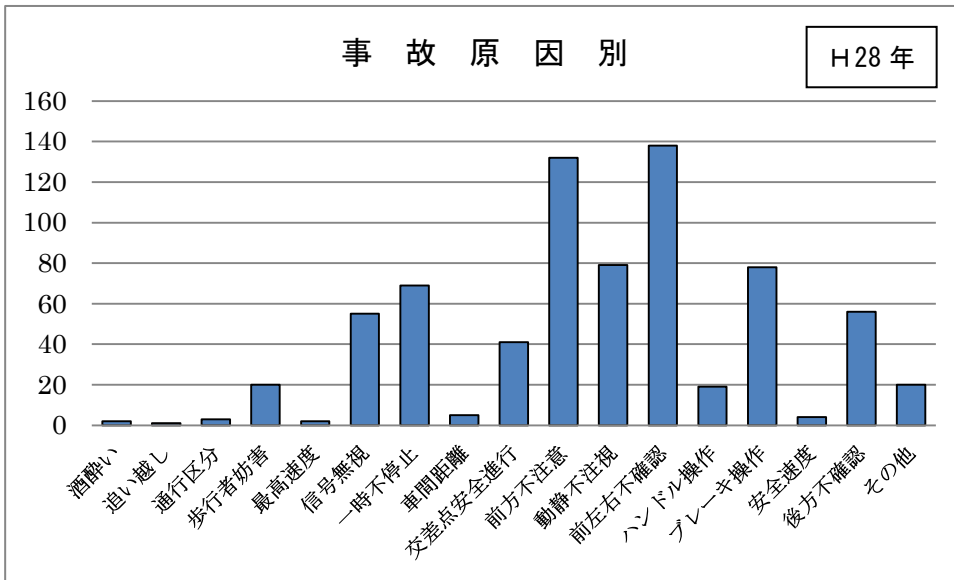
命とり



(2) 事故原因別

	発生件数		構成比%		死者数		構成比%		傷者数		構成比%		
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	
酒酔い運転	2	6	0.3	0.9					2	7	0.2	0.9	
追越し運転	1	2	0.1	0.3	1		14.3		1	4	0.1	0.5	
通行区分違反	3	5	0.4	0.8					3	5	0.3	0.6	
歩行者妨害	20	20	2.6	3.1	1		14.3		20	20	2.2	2.6	
最高速度違反	2	1	0.3	0.2	2		28.6		1	3	0.1	0.4	
過労運転	1		0.1						1		0.1		
信号無視	55	42	7.2	6.5		1	20.0		69	55	7.4	7.0	
一時不停止	69	89	9.0	13.8					80	105	8.6	13.4	
車間距離	5	1	0.7	0.2					7	2	0.8	0.3	
踏切													
交差点安全通行	41	18	5.4	2.8		1	20.0		50	21	5.4	2.7	
交差点徐行	1	3	0.1	0.5					1	3	0.1	0.4	
右折		1		0.2						1		0.1	
左折	2	1	0.3	0.2					3	1	0.3	0.1	
整備不良	3		0.4						3		0.3		
安全運転義務違反	前方不注意	132	109	17.3	16.9	3	3	42.9	60.0	174	140	18.8	17.9
	動静不注視	79	67	10.4	10.4					106	89	11.4	11.4
	前左右不確認	138	87	18.1	13.5					158	92	17.0	11.7
	ハンドル操作	19	12	2.5	1.9					27	17	2.9	2.2
	ブレーキ操作	78	62	10.2	9.6					97	79	10.5	10.1
	安全速度	4	4	0.5	0.6					4	5	0.4	0.6
	後方不確認	56	58	7.3	9.0					62	71	6.7	9.1
	その他	13	13	1.7	2.0					14	15	1.5	1.9
小計	519	412	68.0	63.9	3	3	42.9	60.0	642	508	69.3	64.8	
その他の違反	18	29	2.4	4.5					22	31	2.4	4.0	
不明	21	15	2.8	2.3					22	18	2.4	2.3	
歩行者の違反													
合計	763	645	100.0	100.0	7	5	100.0	100.0	927	784	100.0	100.0	
酒気帯 (内数)	0.25未満	1	2	0.1	0.3					1	2	0.1	0.3
	0.25以上	7	4	0.9	0.6	1		14.3		8	4	0.9	0.5
無免許 (内数)	5	6	0.7	0.9					9	7	1.0	0.9	

* 「うっかり、ぼんやり型」の安全運転義務違反が全体の約68%で最も多く、次いで一時不停止による事故が多い。



「ム」チャするな
「ジ」カンにゆとり
「コ」コロのよゆう

(3) 年齢層別

	発生件数		構成比 %		死者数		構成比 %		傷者数		構成比 %		
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	
ドライバー	15歳以下		1	0.2						1	0.1		
	16～19	26	16	3.4	2.5				28	23	3.0	2.9	
	20～24	80	67	10.5	10.4		1	20.0	99	80	10.7	10.2	
	25～29	61	38	8.0	5.9				85	47	9.2	6.0	
	30歳代	101	90	13.2	14.0	2		28.6	125	119	13.5	15.2	
	40歳代	118	112	15.5	17.4	1	1	14.3	20.0	137	130	14.8	16.6
	50歳代	93	81	12.2	12.6	2	1	28.6	20.0	110	98	11.9	12.5
	60～64	60	58	7.9	9.0	2		28.6		73	69	7.9	8.8
	65～69	76	64	10.0	9.9		1		20.0	93	77	10.0	9.8
	70～74	49	42	6.4	6.5		1		20.0	59	46	6.4	5.9
	75～79	36	27	4.7	4.2					42	32	4.5	4.1
	80歳以上	35	33	4.6	5.1					47	43	5.1	5.5
小計	735	629	96.3	97.5	7	5	100.0	100.0	898	765	96.9	97.6	
その他	歩行者												
	自転車	7	1	0.9	0.2					7	1	0.8	0.1
	その他不明	21	15	2.8	2.3					22	18	2.4	2.3
合計	763	645	100.0	100.0	7	5	100.0	100.0	927	784	100.0	100.0	

* 発生件数では、15歳以下を除いて全ての年齢層において増加した。

特に前年比では、若年運転者による事故が22件(26.2%)、高齢運転者による事故が30件(18.1%)の増加となった。

* 死者数については、高齢運転者によるものが皆無(前年比2名減少)であった。

聴いてみて

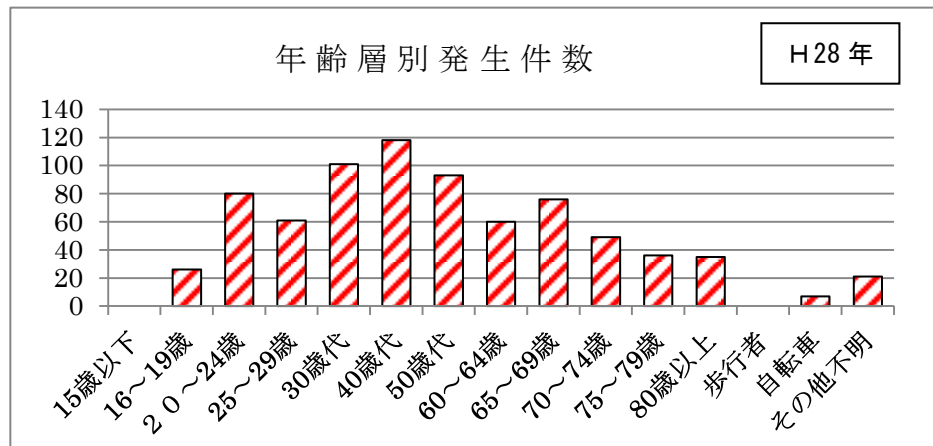
イヤホン使わず

外の音



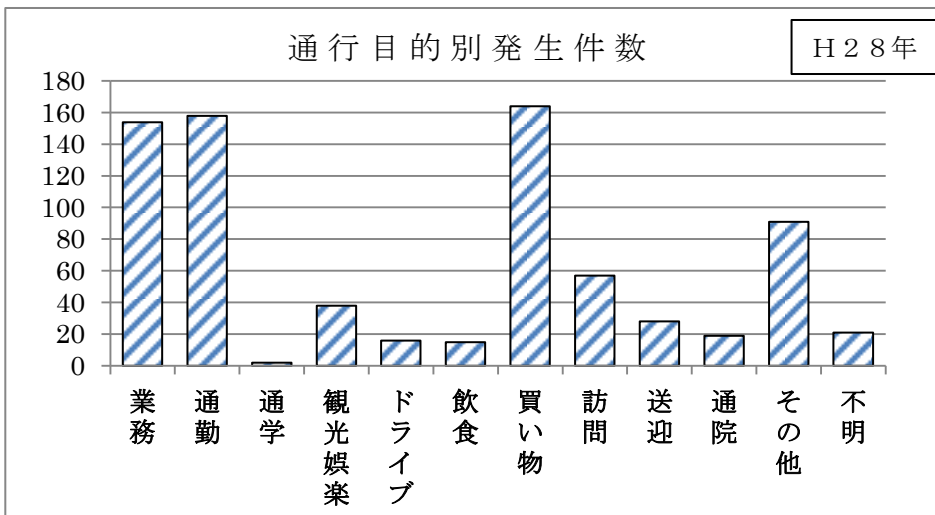


ここにいる
車に伝える
反射材



(4) 通行目的別

	業務	通勤	通学	観光 娯楽	ドライ ブ	飲食	買い 物	訪問	送迎	通院	その 他	不明	合計
発生	154	158	2	38	16	15	164	57	28	19	91	21	763
死者数	1	1		1	1				2		1		7
傷者数	182	184	2	51	15	20	211	72	31	24	113	22	927



手をあげて

大きくみせよう

ほくのこと

(5) 事故車種の免許経過年数別

	発生件数		構成比 %		死者数		傷者数		
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	
有効免許あり	1年未満	29	22	3.8	3.4			34	31
	1年以上2年未満	25	18	3.3	2.8			30	23
	2年以上3年未満	23	20	3.0	3.1			28	23
	3年以上4年未満	16	17	2.1	2.6			25	24
	4年以上5年未満	27	9	3.5	1.4			31	11
	5年以上10年未満	68	52	8.9	8.1		1	90	61
	10年以上	542	486	71.0	75.3	7	4	651	587
小計	730	624	95.7	96.7	7	5	889	760	
無免許等	5	5	0.7	0.8			9	5	
調査不能									
ドライバー以外	歩行者								
	自転車	7	1	0.9	0.2			7	1
	その他	21	15	2.8	2.3			22	18
計	763	645	100.0	100.0	7	5	927	784	

* 10年以上の運転経験者による事故が約71%を占めている。

7 歩行者の交通事故発生状況

(1) 年齢層別発生状況

	死者数		傷者数		計		構成比 %		
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	
20歳未満			7	4	7	4	8.4	6.3	
(内数)	幼児		2	1	2	1	2.4	1.6	
	小学生		2	3	2	3	2.4	4.8	
	中学生		2		2		2.4		
	高校生		1		1		1.2		
20歳代			7	3	7	3	8.4	4.8	
30歳代			9	9	9	9	10.8	14.3	
40歳代			5	7	5	7	6.0	11.1	
50歳代		1	15	8	15	9	18.1	14.3	
60～64歳			8	4	8	4	9.6	6.3	
高齢者	65～69歳		1	9	9	7	10.8	11.1	
	70～74歳	2		2	7	4	4.8	11.1	
	75～79歳			8	3	8	3	9.6	4.8
	80歳以上	1	1	10	9	11	10	13.3	15.9
小計	3	2	29	25	32	27	38.6	42.9	
計	3	3	80	60	83	63	100.0	100.0	



ありがとう
 早め点灯
 思いやり

* 歩行者事故による傷者は、前年に比べ20名増加した。

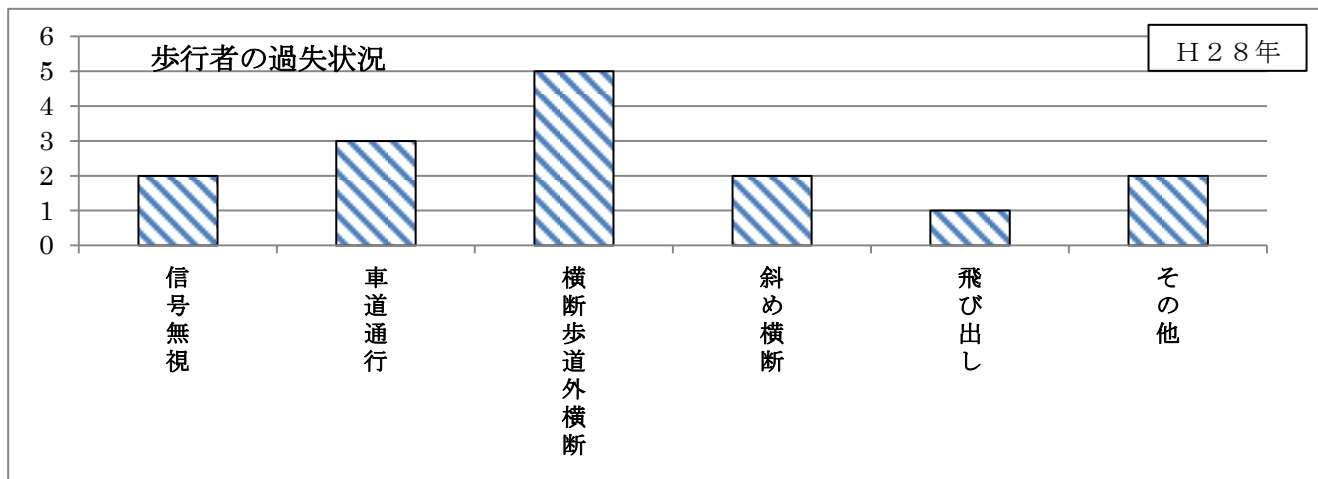
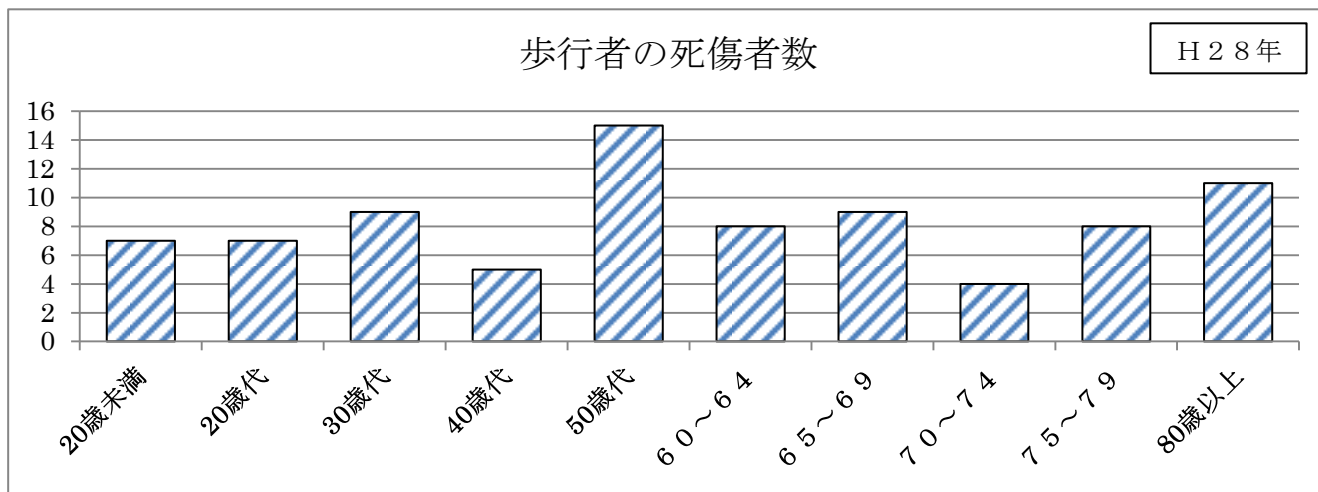
* 高齢者の占める割合は38.6%となり、前年よりも減少した。

(H24年31.4% H25年31.0% H26年35.6% H27年42.9% H28年38.6%)

(2) 歩行者の過失状況

	中学生以下		高齢者		その他		計		構成比 %	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
信号無視			1	1	1		2	1	2.4	1.6
左側通行										
車道通行			2	1	1		3	1	3.6	1.6
行列等の通行違反										
横断歩道外の横断			3	2	2	1	5	3	6.0	4.8
斜め横断			2			1	2	1	2.4	1.6
駐停車直前直後の横断										
走行車直前直後の横断						1		1		1.6
禁止場所の横断										
幼児の一人歩き										
酩酊徘徊ねそべり				1		2		3		4.8
路上遊戯中										
路上作業中					1			1		1.6
飛び出し	1	3				3	1	6	1.2	9.5
その他の違反					2		2		2.4	
過失なし	5	1	24	21	39	24	68	46	81.9	73.0
計	6	4	32	27	45	32	83	63	100.0	100.0

* 全体の約2割に歩行者側にも横断歩道外の横断、車道通行、信号無視などの過失がある。



8 自転車の交通事故発生状況

(1) 年齢層別発生状況

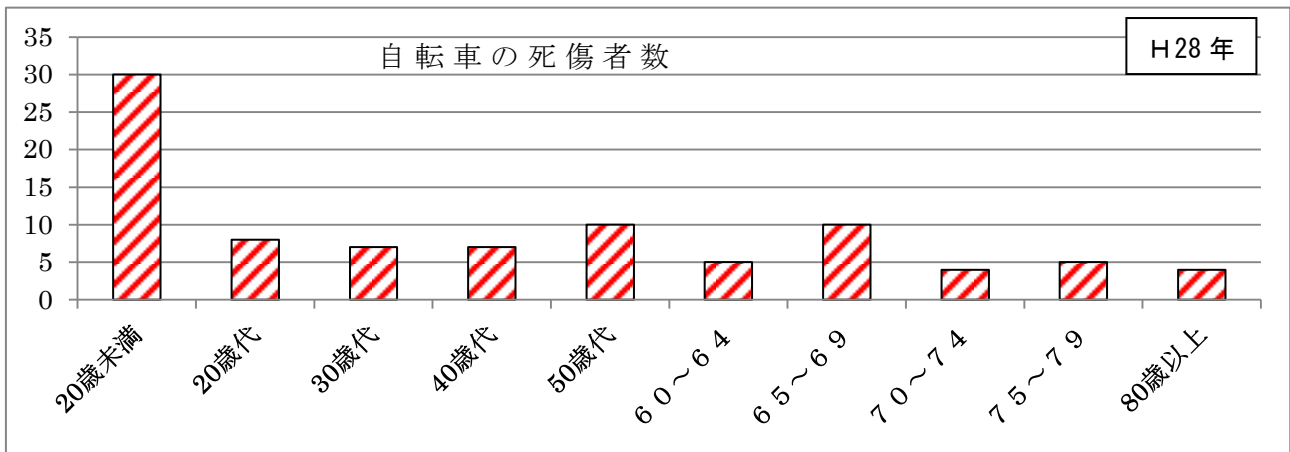
	死者数		傷者数		計		構成比 %	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
20歳未満			30	40	30	40	33.3	35.7
(内数)	幼児		1		1		1.1	
	小学生		10	13	10	13	11.1	11.6
	中学生		8	5	8	5	8.9	4.5
	高校生		9	18	9	18	10.0	16.1
20歳代			8	12	8	12	8.9	10.7
30歳代	1		6	11	7	11	7.8	9.8
40歳代			7	7	7	7	7.8	6.3
50歳代		1	10	7	10	8	11.1	7.1
60～64			5	9	5	9	5.6	8.0
高齢者	65～69		10	4	10	4	11.1	3.6
	70～74			4	5	4	4.4	4.5
	75～79			5	10	5	5.6	8.9
	80歳以上			4	6	4	4.4	8.0
	小計			23	25	23	25	25.6
計	1	1	89	111	90	112	100.0	100.0



**傘・スマホ
片手運転
事故のもと**

* 若年者（特に小・中・高校生で全体の約3割）と高齢者（全体の25.6%）の割合が高い。

* 傷者については、前年に比べ全体で22名（19.8%）減少した。



(2) 自転車の過失状況

	中学生以下		高齢者		その他		計		構成比 %	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
信号無視				2		2		4		3.6
通行禁止違反										
通行区分違反		1		1	3		3	2	3.3	1.8
車両・通行帯違反										
横断・転回等違反										
通行妨害違反										
右折方法違反										
左折方法違反										
交差点安全進行義務違反	3	1	2	7	5	14	10	22	11.1	19.6
一時不停止	3	5	1		1	1	5	6	5.6	5.4
灯火違反										
安全不確認		2		2	6	3	6	7	6.7	6.3
乗車不適當										
通行方法違反			1	1		2	1	3	1.1	2.7
その他		1			3	7	3	8	3.3	7.1
違反なし	12	8	19	12	31	40	62	60	68.9	53.6
計	18	18	23	25	49	69	90	112	100.0	100.0

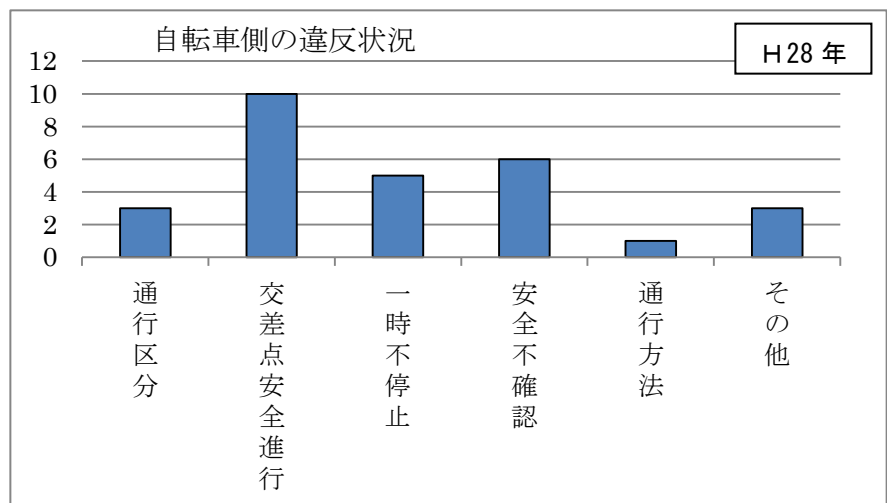
* 「過失あり」が28件で31.1%を占め、その半数以上が交差点における違反である。



ペダルこぐ

免許はないけど

ドライバ



9 市内における交通死亡事故の状況

(1) 月別

(▼減少)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成28年		1		1	1		1		1		1	1	7
平成27年			1		1		1	1		1			5
増減		1	▼1	1				▼1	1	▼1	1	1	2

(2) 年齢層別

	幼児	小	中	高	15以下	16-19	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	計
平成28年								4				3	7
平成27年										2	2	1	5
増減								4		▼2	▼2	2	2

(3) 路線別

	国道12号	国道39号	国道40号	国道237号	他の国道	道道	市道	その他	計
平成28年	1			1		1	4		7
平成27年	2					1	2		5
増減	▼1			1			2		2

(4) 類型別

	歩行者 対 車両	自転車 対 車両	車両相互					車両 単 独	計
			正面衝突	追突	出会頭	その他	小計		
平成28年	3	1				1	1	2	7
平成27年	3	1			1		1		5
増減					▼1	1		2	2

(5) 道路形状別

	交差点	交差点付近	直線道路	トンネル	カーブ屈折	その他	計
平成28年	3	1	3				7
平成27年	2				1	2	5
増減	1	1	3		▼1	▼2	2

(6) 曜日別

	日	月	火	水	木	金	土	計
平成28年	2		1	2		1	1	7
平成27年	1		1	1	1		1	5
増減	1			1	▼1	1		2



身につけよう 命のお守り 反射材

(7) 時間帯別

	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	計
平成28年				1	1				1	2	2		7
平成27年			1					1	2		1		5
増減			▼1	1	1			▼1	▼1	2	1		2

(8) 違反別

違反項目	死者数		
	28年	27年	
酒酔い			
追越し	1		
通行区分			
歩行者妨害	1		
最高速度	2		
過労運転			
信号無視		1	
一時不停止			
車間距離			
踏切			
交差点安全通行		1	
交差点徐行			
右折			
左折			
整備不良			
安全運転義務違反	前方不注意	3	3
	動静不注意		
	前左右不確認		
	ハンドル操作		
	ブレーキ操作		
	安全速度		
	後方不注意		
	その他		
小計	3	3	
その他の違反			
不明			
自転車の通行方法			
歩行者の違反			
合計	7	5	

(9) 地区別

・旭川中央署区域			・旭川東署区域		
地区名	死者数		地区名	死者数	
	28年	27年		28年	27年
西			新旭川	2	
中央		1	朝日		
大成			啓明		1
近文東			東光		
近文西			東光南		
川端			豊岡		1
旭星			愛宕		
旭星西			東豊中央		
北星			新豊岡		
春光西			東部東光		
春光中央			千代田		
春光東			旭正		
春光台			東旭川中央		
鷹の巣福祉村			日の出・倉沼		
末広中央			豊田		
末広			桜岡		
末広東			米飯・瑞穂		
東鷹栖中央	1		神楽本町		
東鷹栖東		1	神楽宮前		
東鷹栖西			高野		
東鷹栖北			神楽岡	1	
江丹別			神楽岡東		
嵐山			緑が丘		
神居中央	1	1	西御料地	1	
神居東			緑が丘東		
台場			西神楽瑞穂		
神居雨紛			西神楽中央		
西神居			西神楽聖和	1	
忠和			西神楽千代ヶ岡		
市民委員会構成外			永山第一		
計	2	3	永山第二		
合計	28年	27年	永山第三		
	7	5	永山南		
			永山南西		
			計	5	2



お先にね どうぞどうもで なごむ道

(10) 平成28年 交通死亡事故発生状況一覧表

番号	日 時	場 所	路線	事 故 態 様	死 亡
事 故 状 況					
1	2月21日(日) 9:40ころ	神楽岡14条9丁目 神楽岡地区市民委員会	国道	普通乗用単独(信号駐に衝突) 当事者 旭川市A(男性39)	男性A (39歳)
21日午前9時40分ころ、旭川市神楽岡14の9国道交差点で、Aさん(39)の乗用車が信号柱などに衝突した。 Aさんは、頭などを強く打ち死亡した。					
2	4月17日(日) 19:45ころ	神居6条7丁目 神居中央地区市民委員会	市道	普通乗用:歩行者(背面通行中) 当事者 美瑛町A(男性63) 旭川市B(女性74)	女性B (74歳)
17日午後9時45分ころ、旭川市神居6条7丁目の市道で、Bさん(74)が普通乗用車にはねられ、病院に搬送されたが間もなく死亡した。					
3	5月 4日(水) 19:00ころ	末広1条13丁目 東鷹栖中央地区市民委員会	国道	普通乗用:普通乗用(正面衝突) 当事者 東川町A(男性51) 旭川市B(女性38)	女性B (38歳)
4日午後7時ころ、旭川市末広1の13の国道で、A乗用車とBさん(38)のワゴン車が正面衝突。Bさんは全身を強く打ち、搬送先の病院で死亡した。旭川中央署は、自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで、乗用車を運転していたA容疑者(51)を現行犯逮捕した。同署は、A容疑者の車が対向車線にはみ出したとみて調べている。					
4	7月19日(火) 20:00ころ	東7条1丁目 新旭川地区市民委員会	市道	軽乗用:歩行者(横断中) 当事者 旭川市A(女性62) 旭川市B(男性82)	男性B (82歳)
19日午後8時ころ、旭川市東7の1の市道交差点で、道路を横断中のBさん(82)が軽乗用車にはねられ、頭などを強く打ち搬送先の病院で死亡が確認された。 旭川東署は、自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで、軽乗用車を運転していたA容疑者(62)を現行犯逮捕し、事故の原因を調べている。					
5	9月28日(水) 21:50ころ	東4条6丁目 新旭川地区市民委員会	市道	普通乗用:自転車(出会い頭) 当事者 旭川市A(女性45) 旭川市B(男性35)	男性B (35歳)
28日午後9時50分ころ、旭川市東4の6市道交差点で、自転車で直進中のBさん(35)が左方から進行してきた普通乗用車にはねられ、頭などを強く打ち搬送先の病院で死亡が確認された。 旭川東署は、自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで、普通乗用車を運転していたA容疑者(45)を現行犯逮捕し、事故の原因を調べている。					

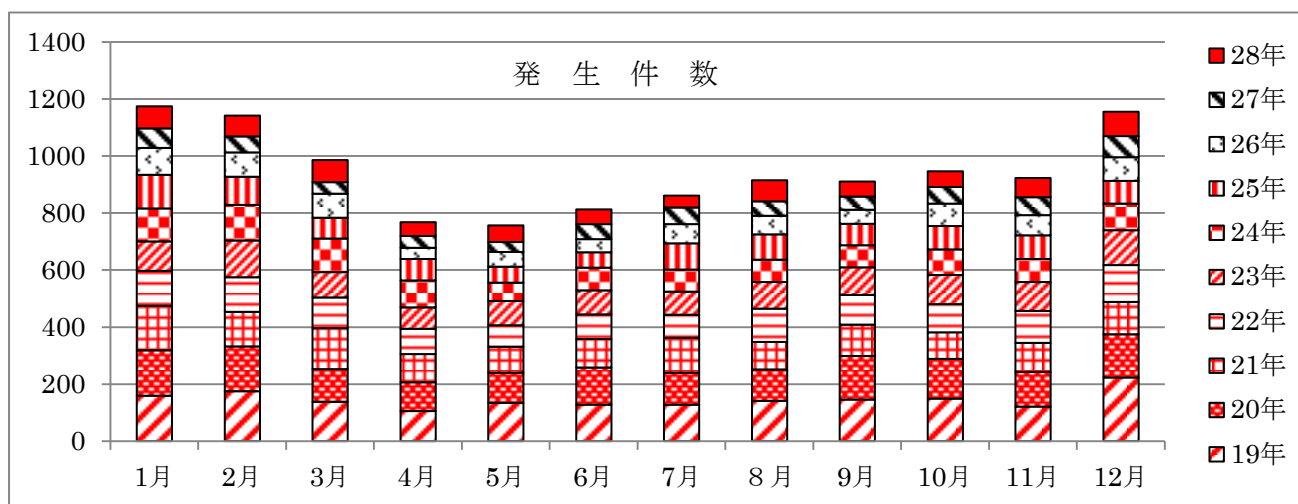
6	11月11日(金) 7:00ころ	西神楽3線17号 西神楽地区聖和市民委員会	道道	普通乗用：軽乗用：大型貨物 当事者 東神楽町 A (男性 50代) 旭川市 B (男性 38) 遠軽町 C (男性 60)	男性 B (38歳)
<p>11日午前7時ころ、旭川市西神楽3の17の道道で、Aさん運転の乗用車が前方を走行中のCさん(60)の大型貨物車を追い越した際、対向進行してきたBさん(38)がAとの衝突の危険を感じ左に急ハンドルしたところ縁石に衝突、その弾みで対向車線にはみ出して大型貨物車と衝突し、頭などを強く打ち搬送先の病院で死亡が確認された。</p> <p>旭川東署において事故原因を調べている。</p>					
7	12月24日(土) 17:05ころ	西神楽4線7号 西御料地地区市民委員会	市道	軽四貨物：歩行者(横断中) 当事者 旭川市 A (男性 38) 旭川市 B (男性 74)	男性 B (74歳)
<p>24日午後5時5分ころ、旭川市西神楽4線の市道を横断していたBさん(74)が、左方から進行してきたAさん(38)運転の軽トラックにはねられ、頭などを強く打って搬送先の病院で死亡した。</p> <p>旭川東署によると、現場は片側1車線で信号機や横断歩道のない直線道路であった。</p>					

Ⅲ 過去10年間の状況

1 月別交通事故発生状況

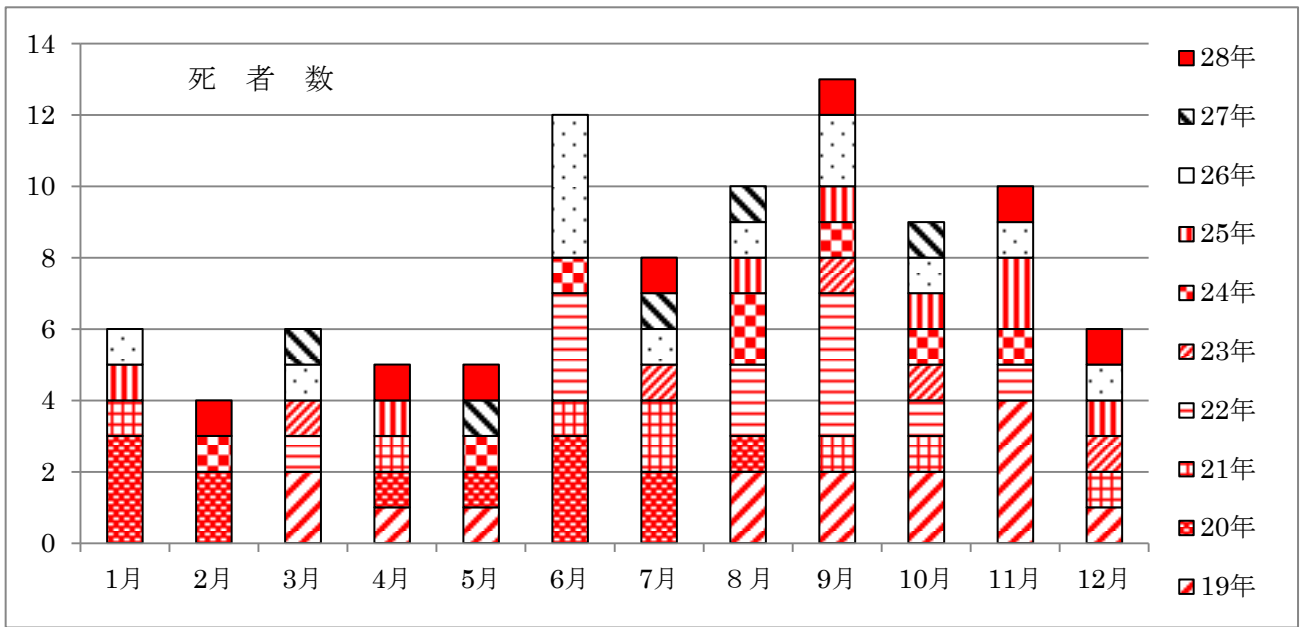
(1) 発生件数

月	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
1月	159	160	156	122	103	116	118	94	69	77
2月	175	157	122	121	129	124	99	85	57	73
3月	138	115	143	108	89	118	73	84	40	77
4月	106	100	99	89	75	94	76	39	41	49
5月	135	105	91	75	86	64	56	51	35	59
6月	128	130	100	86	85	79	54	46	53	52
7月	128	112	122	81	81	78	92	67	58	42
8月	141	110	97	117	93	78	89	65	51	74
9月	146	153	110	104	97	77	75	50	46	52
10月	149	139	94	98	102	90	82	79	58	55
11月	121	121	103	112	101	81	83	70	63	68
12月	223	152	113	129	123	93	80	83	74	85
計	1,749	1,554	1,350	1,242	1,164	1,092	977	813	645	763



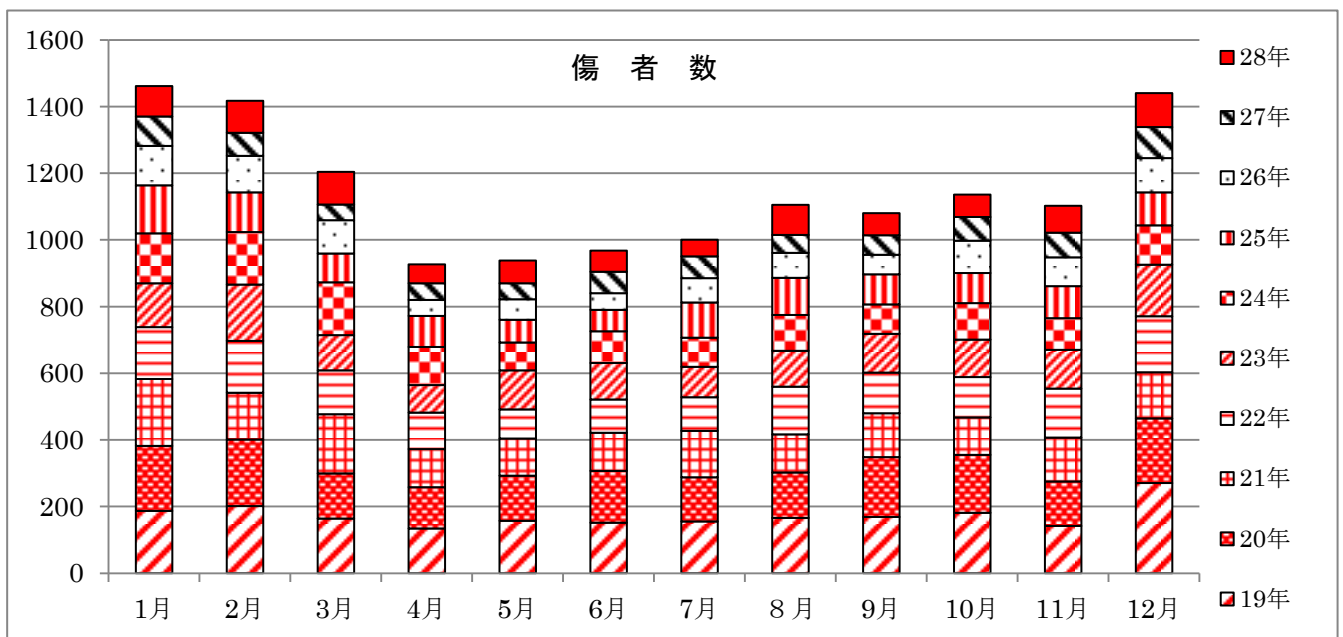
(2) 死者数

月	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
1月		3	1				1	1		
2月		2				1				1
3月	2			1	1			1	1	
4月	1	1	1				1			1
5月	1	1				1			1	1
6月		3	1	3		1		4		
7月		2	2		1			1	1	1
8月	2	1		2		2	1	1	1	
9月	2		1	4	1	1	1	2		1
10月	2		1	1	1	1	1	1	1	
11月	4			1		1	2	1		1
12月	1		1		1		1	1		1
計	15	13	8	12	5	8	8	13	5	7



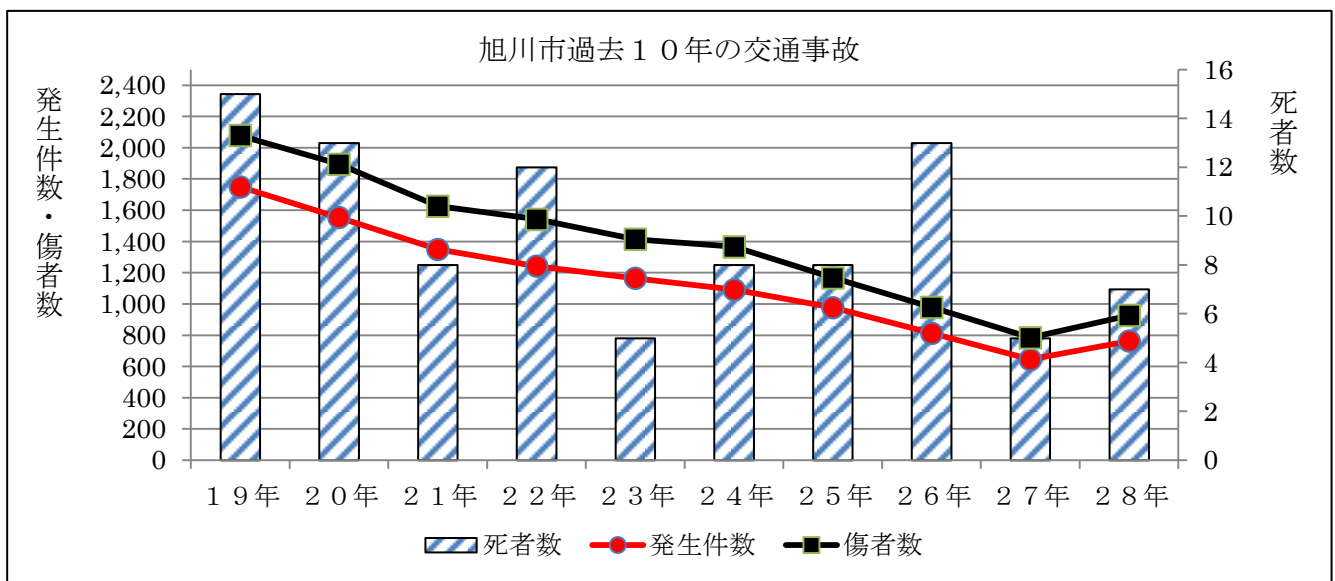
(3) 傷者数

	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
1月	187	195	201	155	132	150	144	118	88	91
2月	201	200	140	156	169	158	119	109	69	96
3月	164	135	178	132	105	159	86	100	47	98
4月	134	124	114	110	82	115	93	48	50	57
5月	157	136	111	87	118	83	68	62	48	68
6月	151	156	114	100	110	95	64	50	64	64
7月	155	133	139	101	91	88	105	73	66	49
8月	166	136	115	143	107	108	111	75	54	90
9月	169	179	132	122	116	88	91	58	59	66
10月	181	174	112	121	113	109	91	97	71	67
11月	142	133	132	147	116	95	96	87	74	80
12月	271	194	138	168	155	118	99	102	94	101
計	2,078	1,895	1,626	1,542	1,414	1,366	1,167	979	784	927



2 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況

	発生件数			死者数			傷者数		
	旭川市	全道	全国	旭川市	全道	全国	旭川市	全道	全国
19年	1,749	23,582	832,691	15	286	5,782	2,078	29,202	1,034,653
20年	1,554	21,091	766,382	13	228	5,197	1,895	25,800	945,703
21年	1,350	19,503	737,628	8	218	4,968	1,626	23,855	911,215
22年	1,242	18,088	725,903	12	215	4,922	1,542	22,096	896,294
23年	1,164	16,395	692,056	5	190	4,663	1,414	19,705	854,610
24年	1,092	14,973	665,138	8	200	4,411	1,366	18,048	825,396
25年	977	13,722	629,021	8	184	4,373	1,167	16,247	781,494
26年	813	12,274	573,842	13	169	4,113	979	14,571	711,374
27年	645	11,123	536,899	5	177	4,117	784	13,117	666,023
28年	763	11,329	499,232	7	158	3,904	927	13,489	617,931



3 都道府県別交通事故死者数のワースト順位

(▼減少)

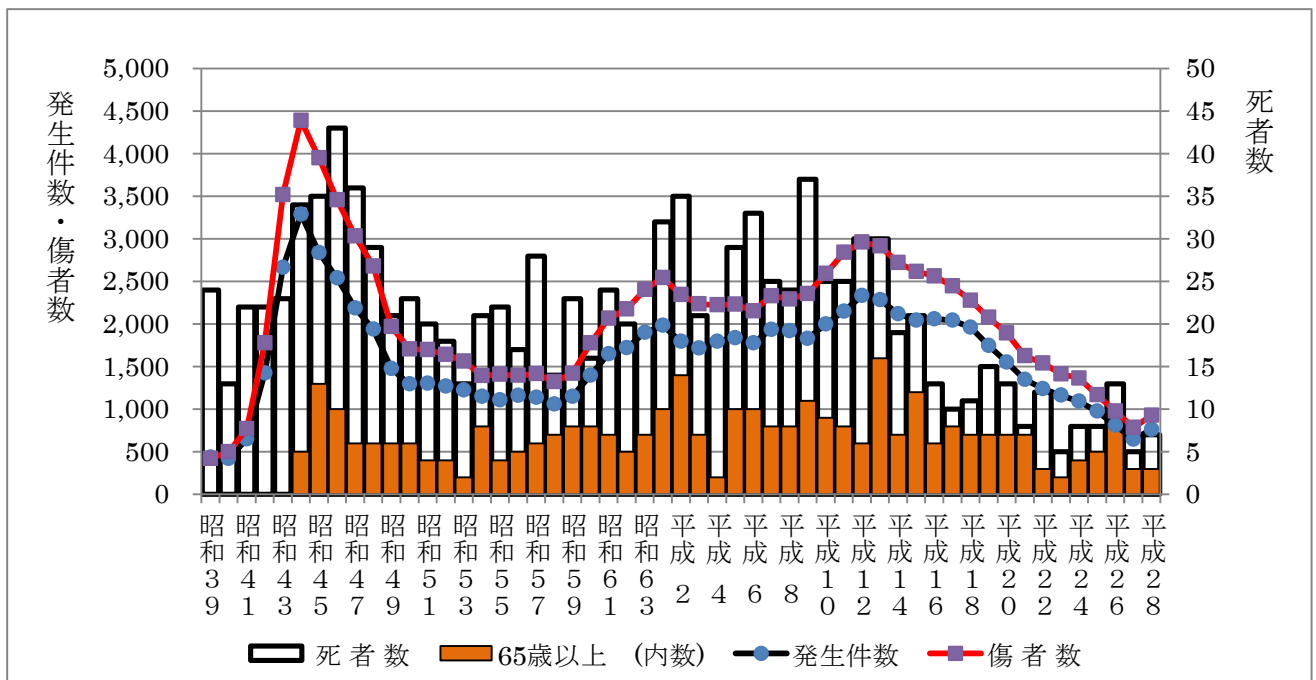
順位	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
1	愛知 326 ▼63	愛知 318 ▼8	愛知 281 ▼37	愛知 256 ▼25	愛知 276 20	愛知 235 ▼41	愛知 219 ▼16	愛知 204 ▼15	愛知 213 9	愛知 212 ▼1
2	北海道 286 9	埼玉 232 4	北海道 218 ▼10	北海道 215 ▼3	東京 215	千葉 202 ▼1	千葉 201 ▼1	神奈川 185 17	大阪 196 53	千葉 185 5
3	東京 269 6	北海道 228 ▼58	千葉 208 ▼17	東京 215 10	埼玉 207 9	北海道 200 10	兵庫 187 8	千葉 182 ▼19	千葉 180 ▼2	大阪 161 ▼35
4	千葉 268 ▼10	千葉 225 ▼43	埼玉 207 ▼25	千葉 210 2	千葉 203 ▼7	埼玉 200 ▼7	静岡 184 29	兵庫 182 ▼5	神奈川 178 ▼7	東京 159 ▼2
5	大阪 248 ▼7	東京 218 ▼51	東京 205 ▼13	茨城 205 6	兵庫 198 6	東京 183 ▼32	北海道 184 ▼16	埼玉 173 ▼7	北海道 177 8	北海道 158 ▼19

北海道は、190人で7位 ← 169人で7位 →

IV 旭川市の交通事故発生件数・死者数・傷者数一覧

年	発生件数	死者数		傷者数	年	発生件数	死者数		傷者数
		65歳以上 (内数)					65歳以上 (内数)		
昭和39	435	24		422	平成2	1,795	35	14	2,344
昭和40	422	13		499	平成3	1,719	21	7	2,235
昭和41	649	22		770	平成4	1,798	18	2	2,224
昭和42	1,425	22		1,778	平成5	1,839	29	10	2,234
昭和43	2,663	23		3,518	平成6	1,779	33	10	2,154
昭和44	3,289	34	5	4,391	平成7	1,936	25	8	2,332
昭和45	2,837	35	13	3,949	平成8	1,920	24	8	2,294
昭和46	2,539	43	10	3,459	平成9	1,829	37	11	2,356
昭和47	2,186	36	6	3,033	平成10	2,000	25	9	2,593
昭和48	1,940	29	6	2,680	平成11	2,150	25	8	2,841
昭和49	1,476	21	6	1,969	平成12	2,333	30	6	2,961
昭和50	1,296	23	6	1,707	平成13	2,284	30	16	2,915
昭和51	1,306	20	4	1,698	平成14	2,123	19	7	2,726
昭和52	1,272	18	4	1,643	平成15	2,041	21	12	2,616
昭和53	1,225	13	2	1,565	平成16	2,060	13	6	2,564
昭和54	1,150	21	8	1,396	平成17	2,043	10	8	2,445
昭和55	1,109	22	4	1,409	平成18	1,962	11	7	2,279
昭和56	1,161	17	5	1,398	平成19	1,749	15	7	2,078
昭和57	1,140	28	6	1,416	平成20	1,554	13	7	1,895
昭和58	1,061	14	7	1,323	平成21	1,350	8	7	1,626
昭和59	1,151	23	8	1,419	平成22	1,242	12	3	1,542
昭和60	1,400	16	8	1,777	平成23	1,164	5	2	1,414
昭和61	1,651	24	7	2,067	平成24	1,092	8	4	1,366
昭和62	1,720	20	5	2,176	平成25	977	8	5	1,167
昭和63	1,900	19	7	2,404	平成26	813	13	8	979
平成元年	1,983	32	10	2,545	平成27	645	5	3	784
					平成28	763	7	3	927

※平成14年からは高速道路事故数も含む



V 交通死亡事故ゼロ達成日数 (平成28年12月31日現在)

市民委員会名	達成日数	備考	市民委員会名	達成日数	備考
西	3, 240	3千日	旭神	3, 534	
中央	671		東光	3, 135	3千日
大成	1, 505		東光南	1, 232	
近文東	1, 897		豊岡	511	
近文西	3, 399		新豊岡	3, 425	
川端	7, 142	7千日	愛宕	2, 471	
北星	2, 381		東豊中央	5, 310	5千日
旭星	755		東部東光	1, 652	
旭星西	9, 133	9千日	千代田	3, 823	
春光西	3, 307	3千日	旭正	838	
春光中央	4, 619		東旭川中央	1, 919	
春光東	1, 185		日の出・倉沼	3, 127	3千日
春光台	7, 252	7千日	豊田	6, 384	
鷹の巣福祉村	1, 014		桜岡	4, 426	
末広中央	929		米飯・瑞穂	14, 553	
末広	927		神楽本町	764	
末広東	2, 141		神楽宮前	6, 143	6千日
東鷹栖中央	241		高野	5, 312	5千日
東鷹栖東	451		神楽岡	314	
東鷹栖西	13, 614		神楽岡東	4, 706	
東鷹栖北	17, 527		緑が丘	6, 328	6千日
江丹別	3, 922		西御料地	7	
嵐山	1, 451		緑が丘東	3, 171	3千日
神居中央	258		西神楽瑞穂	5, 147	5千日
神居東	2, 318		西神楽中央	1, 589	
台場	1, 353		西神楽聖和	50	
神居雨紛	5, 612		千代ヶ岡	2, 253	
西神居	2, 908		永山第一	1, 549	
忠和	1, 142		永山第二	863	
新旭川	94		永山第三	3, 327	3千日
朝日	4, 767		永山南	4, 603	
啓明	606		永山南西	1, 122	

※備考欄の記述

- ・「〇千日」は、平成28年中に達成した3千日以上記録。
- ・「日付(△/□)」は死亡事故があった日。

旭川市の事故ゼロ日達成

最長記録 **156日**

昭和53年1月5日～6月9日



抱っこより 深い愛情 チャイルドシー

一口メモ

用語	説明
交通事故	<p>道路交通法に規定する「道路」で発生した「車輛等」（自動車、原動機付き自転車、自転車等の軽車両、トロリーバス、路面電車）の交通による死傷、物の損壊事故をいいます。</p> <p>しかし、この統計書では、物の損壊事故のみで死傷事故とならなかった事故については含まれていません。通常私たちが目にする交通事故統計は、この統計書のように、交通による死傷事故のみを扱っているものがほとんどです。</p>
死傷者	<p>「死傷者」とは、道路交通法で規定される道路上で、車輛等および列車の交通によって発生した事故で死傷した人をいいます。普通は「死者」「重傷者」「軽傷者」に区別されます。</p> <p>この統計書では、例外的に表示する以外は「死者」と、重傷者と軽傷者を合わせた「傷者」で表示しています。</p> <p>「死者」とは、交通事故が発生してから24時間以内に亡くなった人のみをいいます。「30日以内の死者」を計上している統計書もありますが、この統計書では24時間以内に亡くなった人のみを表しています。</p>
第一当事者	<p>交通事故に関わった全ての当事者の過失を調べ、基本的には、それらの過失が重い順に当事者順位が定められます。</p> <p>第一当事者は、犯した過失が他の当事者よりも相対的に重いと判断された当事者です。当事者の過失が同程度と判断された時は、人身損傷の軽い順に当事者の順位が定められ、人身損傷が最も軽い当事者が第一当事者となります。</p> <p>車輛の単独事故では、常にドライバーが第一当事者になります。また、歩行者に明らかで重大な過失がある場合には、歩行者が第一当事者となります。</p>
軽車両 (自転車も車の仲間です)	<p>交通事故統計では、車両等(列車を含む)の運転者が当事者であるときは、運転中の「車両等」の種類をもって当事者とします。その種別は、「乗用車」「貨物車」「二輪車」「歩行者」などの11に区分されています。その1つが「軽車両」です。</p> <p>この「軽車両」も、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自転車 ②駆動補助機付自転車 ③その他軽車両～リヤカー、荷車、牛車・馬車、馬・牛、犬ぞりなどの3種に区分されています。

【平成29年期別運動】

年間スローガン

ストップ・ザ・交通事故 ～ めざせ 安全で安心な北海道

運動名	実施期間	期別運動の視点	セーフティコール
春の全国交通安全運動	4/6(木)～4/15(土)	○新入学(新学期)を迎える子供や活動期に入る自転車利用者の事故防止	4/6(木)
夏の交通安全運動	7/11(火)～7/20(木)	○観光やレジャー等に伴う事故防止や二輪車の事故防止と飲酒運転の根絶	7/11(火)
秋の全国交通安全運動	9/21(木)～9/30(木)	○夕暮れ時と夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止	9/21(木)
冬の交通安全運動	11/11(土)～11/20(月)	○凍結路面でのスリップ事故防止	11/13(月)



平成28年の交通事故統計

交通安全は家庭から

発行 旭川市交通安全運動推進委員会

会長 西川 将 人

☎070-8525

旭川市6条通10丁目 旭川市第三庁舎1階

旭川市 防災安全部 交通防犯課内

☎(0166)25-6215